

目次

シンポジウムⅠ アメリカにおけるピューリタニズムと女性

- 趣旨説明……………増井志津代 2
報告1 ニューイングランド社会の形成とジェンダー……………荒木 純子 4
報告2 帝国のはざまの女性と宣教……………石井 紀子 12

シンポジウムⅡ 近代日本における「人格」・「良心」

- 趣旨説明……………矢嶋 直規 20
報告1 近代日本における人格と女性
——中村正直と新渡戸稲造を通じて……………小檜山ルイ 22
報告2 武士道・ビジネスマインド・愛国心
——福沢諭吉と大西祝の場合……………平山 洋 32

論文

- ブリーストリーのペイン批判
——18世紀後期イングランドにおけるユニテリアニズムと理神論——…松本 哲人 40
川西実三の視座
——新渡戸・内村門下の「社会派官僚」をめぐる一考察——……………村松 晋 51

研究ノート

- 明治初期宗教政策の分析
——国家神道形成過程に視点を置いて——……………小野 久志 62

書評

- 太田哲男『「断念」の系譜 近代日本文学への一視角』……………村松 晋 70
村松晋『近代日本精神史の位相 キリスト教をめぐる思索と経験』…柳田 洋夫 72
小畑俊太郎『ベンサムとイングランド国制——国家・教会・世論』…板井 広明 74
高橋義文『ニーバーとリベラリズム
——ラインホルド・ニーバーの神学的視点の探求』……………西谷 幸介 76
袴田康裕『ウェストミンスター信仰告白と教会形成』……………原田 浩司 78
古屋安雄『私の歩んだキリスト教——神学者の回想』……………小檜山ルイ 80
山田園子『ジョン・ロックの教会論』……………大久保正健 82
行安茂編著『イギリス理想主義の展開と河合栄治郎
——日本イギリス理想主義学会設立10周年記念論集』……………和田 守 84
和田守編著『日米における政教分離と「良心の自由」』……………泉谷周三郎 86
Patrick Collinson *Richard Bancroft and Elizabethan Anti-Puritanism* ……須永 隆 88
Meredith Marie Neuman *Jeremiah's Scribes:
Creating Sermon Literature in Puritan New England* ……朝日由紀子 90

- 設立宣言 93
学会規約 94
学会役員 95
投稿規定 96